



# 第90期 事業報告書

2017年4月1日から2018年3月31日まで

## KOA株式会社

証券コード：6999



# KOAからのメッセージ

私たちは、「循環・有限・調和・豊かさ」を  
企業経営の価値観に置いています。

## 創業のビジョン

「農工一体」と「伊那谷に太陽を」

KOAは、かつて農村というコミュニティが崩壊していく中で、ひとりの青年が農村の生活基盤づくりと安定した暮らしをこの地で実現しようと興した会社です。以来、創業者の「伊那谷に太陽を」という夢をかなえるために、「農工一体」というビジョンをめざし、経営が実践されてきました。お百姓がお百姓として暮らしていける環境をつくる、それが創業当時の時代の声でした。

## 企業ミッション

KOAを支える「5つの主体」との信頼関係構築

そうした先人の意志を引き継ぎ、また今の時代の声に耳を傾けたとき、KOAは、株主様、お客様・お取引先様、地域社会、社員・家族、地球との信頼関係の構築に努めることを企業のミッションといたしました。KOAの経営は株主様をはじめとして、皆様とのお縁に恵まれ、お力添えをいただいで成り立っています。KOAは皆様とお近づきになれたことに感謝し、お付き合いの中で学ばせていただきながら、これらすべての主体にとっての企業価値を高めるため、企業活動に取り組んでいます。

## 企業経営の価値観

「循環・有限・調和・豊かさ」

企業という存在が、過去にないほど大きな影響力を全世界的に、そして地球規模でもつに至った現在、的確な時代認識の上立った経営・企業活動が求められていると私たちは考えます。20世紀は人口爆発に代表されるような「拡大・無限・征服・利便性」といった人類本位のコンセプトの時代であり、そうしたことのために人類のみならず地球上のあらゆる存在が存続の危機を迎えているのではないのでしょうか。そんな時代の切なる声に対して、私たちは「有限」の考えに立ち、人類を生かしてくれている地球環境とそこに生を受けたすべての生きとし生けるものとの調和を図り、拡大から循環、利便性から調和の中での豊かさを求めるべきではないかと考えます。KOAは企業経営の価値観を「循環・有限・調和・豊かさ」に置き、「地球あつての人類、人あつての経営」という空間（場）を、企業活動の中でできる限り設ける努力をしています。さまざまな人とのご縁あつてこそKOAの経営が成り立つことを忘れずに、またその人類を生かしてくれている地球との調和を念頭にこれからも企業経営を進めてまいります。

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第90期（2017年4月1日から2018年3月31日まで）事業報告書をお届けするにあたり、ごあいさつを申し上げます。

政府は「第5期科学技術基本計画」の中で「超スマート社会」を提唱しています。これは、科学技術のイノベーションが先導してサイバー（仮想）空間とフィジカル空間（現実社会）を高度に融合させることで、あらゆる人が質の高いサービスを受けられ、年齢、性別、地域、言語といったさまざまな違いを乗り越え、活き活きと快適に暮らすことができる社会です。こうした取り組みは、狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続くような新たな社会という意味で「Society5.0」と呼ばれています。

「Society5.0」では、あたかも現実社会を仮想空間にコピーするように、IoTやネットワークを活用して膨大なデータが収集されます。そしてこれをAIなどを駆使して整理・分析し、その上で、人々に豊かさをもたらすために、現実空間にフィードバックしていきます。つまり、「Society5.0」は単なる産業革命ではなく、経済発展と社会的課題の解決を両立していこうとする重要な試みなのです。

ここでポイントとなるのが、現実社会におけるデータの収集・処理で、その入り口の多くが電子部品としての「センサー」です。一説では、今後地球上の全人類が1年間に一人当たり150個のセンサーを使うようになるそうです。その合計はおおよそ1兆個以上、こうした社会を別名「トリリオン(兆)・センサー社会」というそうです。

## コーポ KOA株式会社

代表取締役社長

花形 忠男



KOAの主力製品である「薄膜チップ抵抗器」は、温度変化に対する抵抗値変化や長期間使用での抵抗値変化が極めて小さいことから、センサーからの微弱な信号を精度よく増幅しマイコンに送る「増幅回路」などに欠かせない電子部品です。自動車の電動化や自動運転をはじめ、さまざまな工作機械、医療・福祉器具、インフラ管理など絶対に誤動作が許されない状況におけるセンシングには、極めて高い精度と信頼性が求められ、こうしたニーズは「Society5.0」において一層伸びていくものと考えています。

KOAは、固定抵抗器の専門メーカーとして、お客様にいただいているご信頼をもとに、こうした動きに対応してまいります。そのため、まず主力生産地である長野県伊那市内に高精度薄膜チップ抵抗器の工場を増築中で、2019年1月に竣工予定です。また、各種基盤技術に一層磨きをかけるとともに、引き続き新技術・新製品の開発を進めることで、到来しつつある新たな社会においても、お客様のご期待にお応えできるよう努力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年6月

## 営業の概況

### 2017年度の実績

#### 経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済は、アジアでは中国において個人消費を中心に堅調に推移し、米国では個人消費の増加、雇用情勢の改善や企業部門の持ち直し等を背景に緩やかな拡大基調が続きました。欧州でも製造業を中心とした企業部門の改善や堅調な個人消費により、緩やかな回復基調が続いたことから全体として景気は緩やかに持ち直してまいりました。また、我が国経済では個人消費の回復や、輸出を中心に企業業績の改善が進み、全体として景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、電子化の進行により自動車関連市場が拡大しており、アジアを中心に自動車向け等が好調に推移しました。

このような環境のもと、当社グループは品質・信頼性を重視する市場を中心に、高付加価値製品の拡販等の活動を進めるとともに、将来に向けた研究開発投資を増加させてまいりました。

販売面におきましては、自動車向けや日本の産業機器向け、中国の家電向けに売上が増加したこと、為替が円安に振れたこと等により当連結会計年度の売上高は525億15百万円（前年同期比69億15百万円増、15.2%増）となりました。

利益面におきましては、高付加価値製品の売上増加及びコストダウンの効果等により営業利益は57億50百万円（前年同期比26億14百万円増、83.3%増）、経常利益は58億39百万円（前年同期比25億15百万円増、75.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は43億78百万円（前年同期比18億15百万円増、70.8%増）となりました。

#### 財政状態の概況

当連結会計年度の当社グループの資産は、売上高が増加したことによる売掛金及び有形固定資産等の増加により、前連結会計年度末と比べて61億52百万円増加し、当連結会計年度末は780億12百万円となりました。

当連結会計年度の負債は、支払手形及び買掛金、未払金等の増加により、前連結会計年度末と比べて21億91百万円増加し、当連結会計年度末は171億16百万円となりました。

当連結会計年度の純資産は、利益剰余金、有価証券評価差額金等の増加により、前連結会計年度末と比べて39億60百万円増加し、当連結会計年度末は608億95百万円となりました。

#### キャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは減価償却費及び仕入債務の増加等により54億10百万円の流入を確保することが出来ました。投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出40億65百万円等により46億91百万円の資金の流出となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは配当金の支払等により12億41百万円の流出となりました。

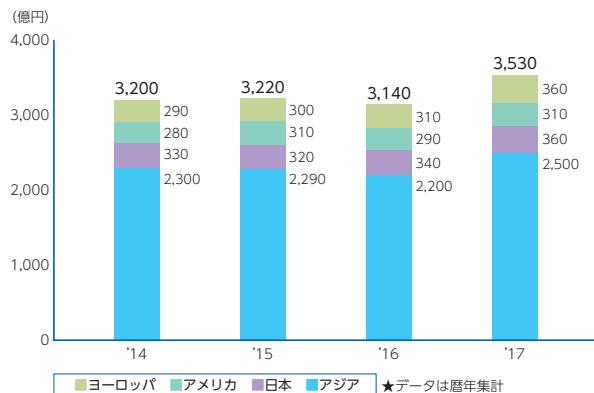
これらの結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、期首に比べ4億49百万円減少し、174億74百万円になりました。

### 1株あたりの配当額・配当性向・DOE(自己資本配当率)の推移

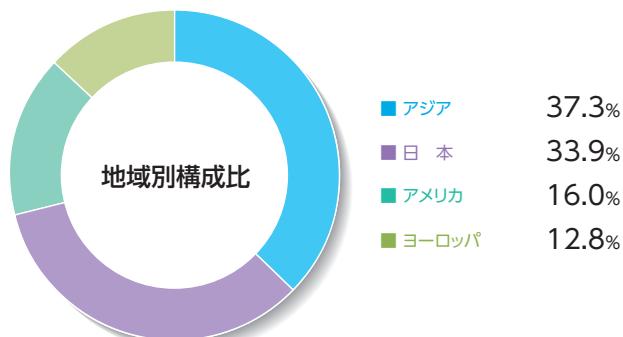
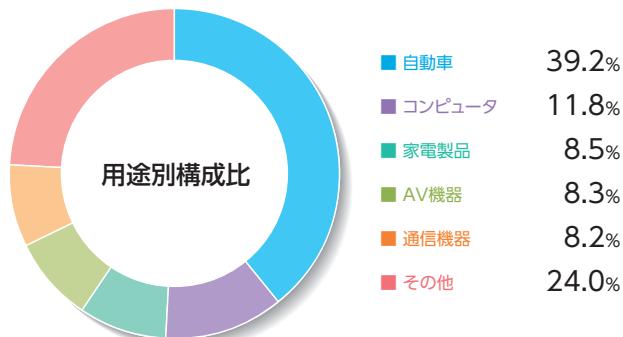
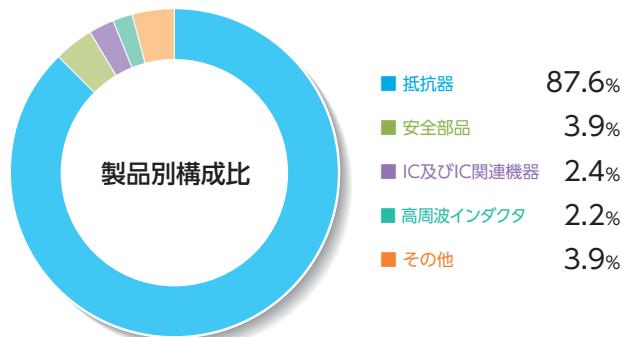


	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
年間配当	26円	28円	29円	33円
配当性向	27.9%	51.4%	41.7%	27.7%
DOE (自己資本配当率)	1.8%	1.8%	1.9%	2.1%

### 地域別固定抵抗器需要 (当社推定)

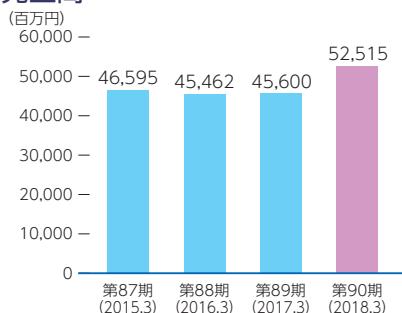


### 売上高構成比

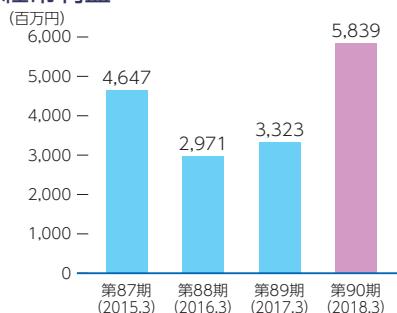


## 連結決算の概要

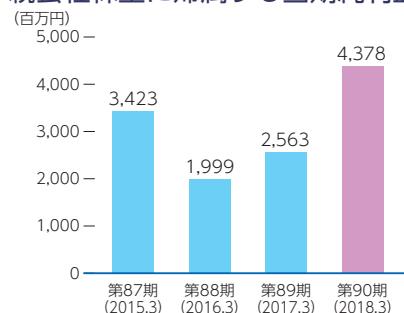
## 売上高



## 経常利益



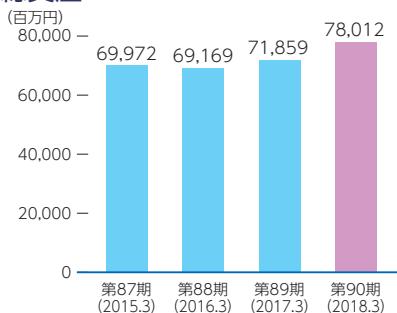
## 親会社株主に帰属する当期純利益



## 1株当たり当期純利益



## 総資産



## 純資産／自己資本比率



## 次期の見通し

今後の経済見通しにつきましては、全体として景気は引き続き緩やかに回復するものの、米国の通商政策等への対応、過剰債務問題や不動産価格変動による中国経済の減速懸念、英国のEU離脱交渉、また、北朝鮮問題等の地政学リスクの高まり等による世界経済への下振れ影響により、世界景気の高まり等の不透明感を引き続き高いものと考えられます。

当社グループの属する電子部品業界におきましても、次期の受注動向に対しては慎重な見方が必要であります。利益面においても、原材料価格の上昇、為替変動等の懸念材料があります。

このような状況を踏まえ、当社グループは、今後も抵抗器専業メーカーとして車載、産業機器、医療、環境・エネル

ギー等、今後の技術革新で成長が期待できる分野と、品質と信頼を重視する分野にフォーカスし、お客様のご期待にお応えしてまいります。

具体的には、技術革新等により今後の拡大が期待される市場において、技術提案活動等の強化によって高付加価値製品の販売比率を向上させることで事業構造の改革を進め、業績向上に努めてまいります。さらに、桁違いの品質を求められる市場での競争優位性を確保するため、引き続き「ゼロディフェクト・フローの構築」を全グループの目標に掲げ、品質・信頼性向上の活動を進めてまいります。また、経費削減活動と、生産性の大幅な向上を目指した改善活動の継続により、収益性の向上を図ってまいります。

## 連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 2018年3月31日現在	前連結会計年度 2017年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>		
<b>流動資産</b>	<b>43,187</b>	<b>40,447</b>
現金及び預金	18,785	19,379
受取手形及び売掛金	13,527	12,156
有価証券	1,766	1,214
たな卸資産	5,873	5,049
その他	3,271	2,674
貸倒引当金	△ 36	△ 27
<b>固定資産</b>	<b>34,824</b>	<b>31,412</b>
有形固定資産	25,056	22,404
無形固定資産	481	485
投資その他の資産	9,286	8,522
<b>資産合計</b>	<b>78,012</b>	<b>71,859</b>
<b>(負債の部)</b>		
<b>流動負債</b>	<b>12,356</b>	<b>9,970</b>
支払手形及び買掛金	4,601	4,184
短期借入金	212	237
その他	7,541	5,548
<b>固定負債</b>	<b>4,760</b>	<b>4,953</b>
長期借入金	281	382
その他	4,478	4,571
<b>負債合計</b>	<b>17,116</b>	<b>14,924</b>
<b>(純資産の部)</b>		
<b>株主資本</b>	<b>59,486</b>	<b>56,173</b>
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,185	9,185
利益剰余金	47,043	43,776
自己株式	△ 2,775	△ 2,821
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>1,409</b>	<b>669</b>
その他有価証券評価差額金	2,217	1,780
為替換算調整勘定	△ 557	△ 666
退職給付に係る調整累計額	△ 250	△ 444
<b>非支配株主持分</b>	<b>-</b>	<b>92</b>
<b>純資産合計</b>	<b>60,895</b>	<b>56,935</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>78,012</b>	<b>71,859</b>

## 連結損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 自：2017年4月 1 日 至：2018年3月31日	前連結会計年度 自：2016年4月 1 日 至：2017年3月31日
<b>売上高</b>	<b>52,515</b>	<b>45,600</b>
売上原価	34,879	31,492
売上総利益	17,636	14,107
販売費及び一般管理費	11,885	10,970
営業利益	5,750	3,136
<b>営業外収益</b>	<b>658</b>	<b>471</b>
<b>営業外費用</b>	<b>569</b>	<b>284</b>
経常利益	5,839	3,323
特別利益	3	709
特別損失	47	517
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>5,795</b>	<b>3,516</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>4,378</b>	<b>2,563</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 自：2017年4月 1 日 至：2018年3月31日	前連結会計年度 自：2016年4月 1 日 至：2017年3月31日
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>5,410</b>	<b>4,101</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 4,691</b>	<b>△ 1,549</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 1,241</b>	<b>△ 929</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	73	△ 309
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 449	1,313
現金及び現金同等物の期首残高	17,923	16,609
現金及び現金同等物の期末残高	17,474	17,923



詳しい財務情報はWebサイトのこちらでご覧いただけます

KOA IR

検索

## “Windgraphy®” による異業種共創活動



2018.3.6~9 東京ビッグサイト「商空間・住空間NEXT」にて

Windgraphy®とは、センサを利用して風速を同時に多点で計測し、表示・データ化するKOA独自の技術で、風が目に見えることで、誰でも直感的に風の状態を知ることができます。

Windgraphy®は気流を扱う機器の研究開発や各種イベントでの展示など様々な業界での利用が想定されており、今回は一般の方が体験できる展示として採用された異業種パートナーとの3つの共創事例を紹介します。

「Windgraphy」はKOA株式会社の登録商標です。

## 三菱電機株式会社様 METoA Ginza

三菱電機グループの技術・サービスを体験出来る展示場「METoA Ginza」で風をテーマにしたイベント「Wind Lab in Ginza 風と遊べるテクノロジー空間」が開催され、Windgraphy®のプロジェクトアプロジェクター投影版が展示されました。

幅広い年代の方々に、風センサを組み込み実際の風にリアルタイムで反応する新しいコンテンツを楽しんでいただきました。  
(期間：2018/1/9～2/4)



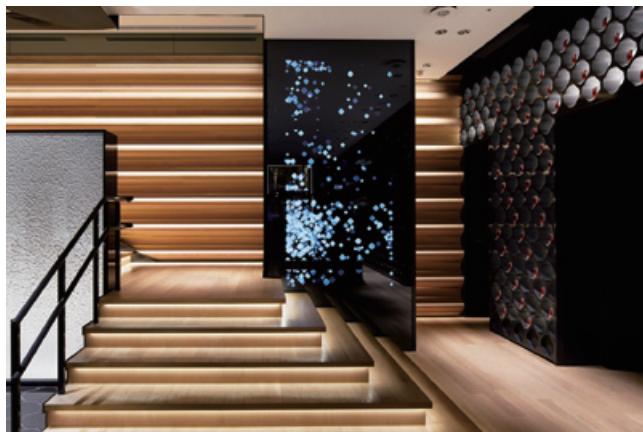
## LUCENT様 インスタレーション事例1

LUCENT（株式会社ルーセントデザイン）がデザインを手がけた2018年1月グランドオープン of SHISEIDO THE STOREのインスタレーションアート\*「Mirrored Pieces」にWindgraphy®が採用されました。（常設展示）

デザインコンセプトは以下のとおりです。

「ミラーの中にさまざまな光のオブジェクトが映し出される環境型のインスタレーション。花椿などのモチーフが、室内の空気の動きと反応し、刻々と輝きとふるまいを変えてゆく。アンビエントな音楽のように、光でインテリアを彩る作品。」

※ 特定の空間にオブジェなどを配置し、様々に変化させて空間を演出する美術手法。



## LUCENT様 インスタレーション事例2

2018年3月に公開されたインスタレーションアート作品（パナソニック100周年記念ミュージアム）にWindgraphy®が採用されました。（常設展示）

デザインコンセプトは以下のとおりです。

「パナソニックの100年の歴史を遡るように、ダイナミックに空間を駆け巡る3D映像と音のショーにはじまり、独自デザインした「Air Sensor Bar」によって、吹く息や風に反応して詳細情報が閲覧できる「Products Flow」システム。無重力空間を浮遊するプロダクト群がビジターの送る風の強弱によって空間を横断するインタラクティブアートなど、映像作品、情報閲覧、インタラクティブアートが、ひとつの体験としてシームレスに融合する。」



Windgraphy® webサイト

<http://www.windgraphy.com>

（2018年6月下旬オープン予定）

## 「おてんとうさま」活動

### KOA環境方針

**出発点** どうしたら地球と調和した生き方ができるのか。  
**理念** KOAは信州伊那谷に生まれ、育まれてきた企業です。お百姓がお百姓として自らのふるさとで生きていけるようにとの願いで、創立しました。  
 電子部品の製造に携わりながらも、土と水とおてんとうさまとおつきあいのなかで学び、生きとし生けるものの一人として地球との間に信頼関係を築いていきたいと考えます。  
 社員一人一人が自分たちをとりまく水系の命の循環に関心を持ち、「おてんとうさま」（環境マネジメントシステム）を自己責任のもと実践することで、わたしたちのふるさとを舞台に生物多様性を保全し、循環型社会のモデルを創造していきます。

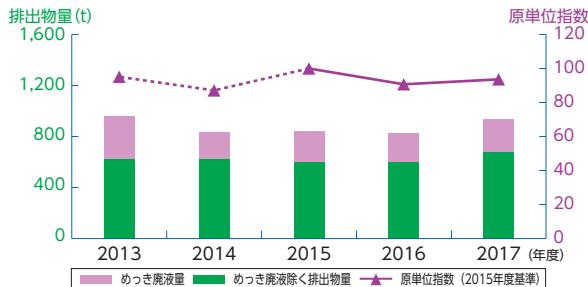
- 方針**
- 一、KOAは、開発・製造・販売活動、製品及びサービスが環境に与える影響を的確にとらえ、「おてんとうさま」（環境マネジメントシステム）を構築し、「おてんとうさま」の継続的改善及び環境汚染の予防を図る。
  - 一、KOAの環境活動は、社会環境対応を「おてんとうさま」活動とし、製品環境対応を品質保証活動として展開する。
  - 一、KOAの環境側面に適用可能な法規制、KOAが同意するその他の要求事項（お客様要求事項を含む）及び自主基準を順守し、環境マニュアル・品質マニュアルを基に全社員が自然環境に配慮した行動をする。
  - 一、本方針の理念に基づいて行動するため、環境に調和した業務や有限な資源の有効利用、環境負荷の少ない製品・工程、地球温暖化防止（省エネルギー）を追求し実現する環境改善活動を環境目的・目標の枠組みとして、毎年見直しをする。
  - 一、内部環境監査を実施し、自主管理による「おてんとうさま」の維持向上に努める。
  - 一、この環境方針は、KOA及びKOAグループにおいて、環境活動に携わる全ての人に周知し、環境意識の向上を図る。

2013年4月1日

KOA株式会社 代表取締役社長 花形 忠男

### 「おてんとうさま」活動の成果

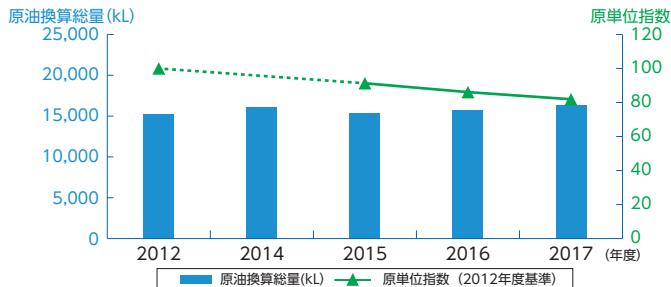
#### 1 有限な資源の有効利用



KOAグループでは、「有限な資源の有効利用・循環利用を追求した事業活動を実現する」を環境目標として設定し、排出物の削減、材料の利用効率向上に取り組んでいます。

2017年度には、継続的な不良の低減に加え、設計根拠の見直し・製造方法の改善による抵抗体材料や洗浄液等の使用量低減、排出物の有価物化（金属回収）などの取組みにより、2015年度（基準年）比6%低減することができました。

#### 2 地球温暖化防止



KOAグループでは、「低炭素化を追求した事業活動を実現する」を環境目標として設定し、ユーティリティ設備の計画的更新、設備機能の高効率化やムダの無い生産に取り組んでいます。

2017年度には、生産設備や施設設備の稼働状況の把握に基づく管理強化（配管修理・風向制御、漏気対策）、レーザー機器や炉の高効率化等の生産設備能力の向上により、2012年度（基準年）比17%低減することができました。

# 会社概要・株式の状況 (2018年3月31日現在)

## 会社概要

<b>社名</b>	コーア KOA株式会社 (KOA CORPORATION)
<b>所在地</b>	本社 〒399-4697 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016番地 KOAパインパーク内アースウイング TEL: 0265-70-7171 (代表) (登記上の本店)
<b>創立</b>	長野県伊那市荒井3672番地 1940年3月10日 (昭和15年)
<b>資本金</b>	6,033百万円
<b>事業内容</b>	各種電子部品の開発・製造・販売

## 取締役及び監査役 (2018年6月16日現在)

代表取締役会長	むかいやま 向山 孝一
代表取締役社長	花形 忠男
常務取締役	深野 香代子
常務取締役	野々村 昭
取締役	百瀬 克彦
取締役	山岡 悦二
取締役	小嶋 敏博
※取締役	マイケル・ジョン・コーバー
※取締役	北川 徹
常勤監査役	遠藤 和夫
監査役	五味 正志
※監査役	かみしやく 上拾石 哲郎
※監査役	しげむね 重宗 信行

(注) ※印の取締役及び監査役は社外役員であります。

## 株式の分布状況

【所有者別持株比率】



【所有者別株主比率】



## 株式の状況

<b>発行可能株式総数</b>	150,000,000 株
<b>発行済株式の総数</b>	40,479,724 株
<b>株主総数</b>	5,709 名

## 上場証券取引所

東京証券取引所 市場第一部  
名古屋証券取引所 市場第一部

## 大株主の状況

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
CREDIT SUISSE AG	3,346,200	9.03
日本生命保険相互会社	2,226,650	6.01
株式会社八十二銀行	1,832,400	4.94
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	1,395,900	3.76
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,292,000	3.48
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,212,700	3.27
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,000,000	2.70
日本電気株式会社	868,333	2.34
GOVERNMENT OF NORWAY	782,924	2.11
CREDIT SUISSE AG SINGAPORE TRUST A/C FOR PHYCOMP HOLDING B.V.	758,000	2.04

(注) 1. 当社は、自己株式3,425,138株を保有しておりますが、上記には記載していません。

なお、自己株式には、従業員持株ESOP信託が保有する当社株式329,500株を含んでおりません。

2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

3. 株式会社三菱東京UFJ銀行は、2018年4月1日付で「株式会社三菱UFJ銀行」に商号変更しております。

## 本社・技術拠点

**本 社** 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016  
KOAパインパーク内アースウイング  
〒399-4697 ☎ 0265 (70) 7171  
FAX 0265 (70) 7711

## 経営管理インシシアティブ

経営戦略センター ☎ 0265 (70) 7173  
FAX 0265 (70) 7992

総務センター ☎ 0265 (70) 7171  
FAX 0265 (70) 7711

人事教育センター ☎ 0265 (70) 7177  
FAX 0265 (70) 7711

知的財産センター ☎ 0265 (70) 7179  
FAX 0265 (70) 7712

情報システムセンター ☎ 0265 (70) 7275  
FAX 0265 (70) 7276

CSR推進センター ☎ 0265 (70) 7065  
FAX 0265 (70) 7994

## 技術インシシアティブ

☎ 0265 (70) 7175  
FAX 0265 (70) 7712

**伊那事業所** 長野県伊那市荒井3672  
〒396-8585 ☎ 0265 (78) 6622  
FAX 0265 (78) 5266

**West Wing** 長野県上伊那郡南箕輪村北原1634-17  
West Wing 〒399-4511

**品質保証インシシアティブ** ☎ 0265 (73) 9156  
FAX 0265 (78) 2128

**ハローウイング** 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016  
KOAパインパーク内 〒399-4697

## ものづくりインシシアティブ

生産戦略センター ☎ 0265 (79) 1481  
FAX 0265 (79) 1409

**北九州研究所** 北九州市若松区ひびきの2-1  
北九州学術研究都市  
産学連携センター408号室  
〒808-0135 ☎ 093 (883) 8226  
FAX 093 (883) 8251

## 営業拠点

**東洋ビジネスフィールド** 横浜市港北区新横浜2-13-13  
TPR新横浜ビル2F  
〒222-0033 ☎ 045 (476) 1800  
FAX 045 (476) 1809

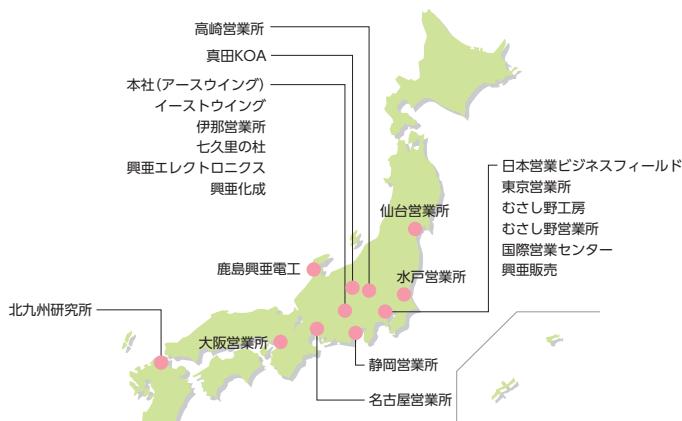
営業支援センター ☎ 045 (476) 1800  
FAX 045 (476) 1809

**物流センター** 長野県上伊那郡南箕輪村北原1634-17  
South Wing  
〒399-4511 ☎ 0265 (76) 9110  
FAX 0265 (76) 9138

**むさし野工房** 東京都府中市緑町2-17-2  
〒183-0006 ☎ 042 (336) 5300  
FAX 042 (336) 5353

**販売インシシアティブ** ☎ 042 (336) 5300  
FAX 042 (336) 5353

国際営業センター ☎ 042 (336) 5755  
FAX 042 (336) 5353



## (各営業所)

**仙台営業所** 仙台市宮城野区榴岡2-4-22仙台東口ビル8F  
〒983-0852 ☎ 022 (292) 3303  
FAX 022 (292) 6606

**水戸営業所** 茨城県ひたなちなか市足崎字西原1445-31  
〒312-0003 ☎ 029 (273) 4651  
FAX 029 (274) 8824

**高崎営業所** 群馬県高崎市和田町2-3東邦ビル4F 401号室  
〒370-0847 ☎ 027 (320) 8760  
FAX 027 (320) 8766

**むさし野営業所** 東京都府中市緑町2-17-2  
〒183-0006 ☎ 042 (336) 5757  
FAX 042 (336) 5353

**東京営業所** 横浜市港北区新横浜2-13-13TPR新横浜ビル2F  
〒222-0033 ☎ 045 (476) 1820  
FAX 045 (476) 1814

**伊那営業所** 長野県伊那市荒井3672  
〒396-8585 ☎ 0265 (78) 6622  
FAX 0265 (78) 5266

**静岡営業所** 静岡県駿河区馬淵3-2-25 TKビル5F  
〒422-8063 ☎ 054 (282) 5166  
FAX 054 (282) 5466

**名古屋営業所** 名古屋市長区社台3-230グランドビル4F  
〒465-0092 ☎ 052 (774) 2821  
FAX 052 (774) 2891

**大阪営業所** 大阪市淀川区西中島7-1-5辰野新大阪ビル6F  
〒532-0011 ☎ 06 (6885) 0822  
FAX 06 (6885) 6388

## 生産拠点

**イーストウイング** 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016  
KOAパインパーク内  
〒399-4697 ☎ 0265 (79) 9080  
FAX 0265 (79) 9079

**箕輪工場** 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪8633  
〒399-4601 ☎ 0265 (70) 5390  
FAX 0265 (79) 8980

**西山工場** 長野県伊那市西箕輪2445  
〒399-4501 ☎ 0265 (73) 7166  
FAX 0265 (73) 6112

**MINOWAウイング** 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016  
KOAパインパーク内  
〒399-4697 ☎ 0265 (79) 8471  
FAX 0265 (79) 7079

**中央工場** 長野県上伊那郡南箕輪村5061  
〒399-4511 ☎ 0265 (77) 3513  
FAX 0265 (72) 4397

**七久里の社** 長野県下伊那郡阿智村春日1088-1  
〒395-0301 ☎ 0265 (45) 1711  
FAX 0265 (45) 1717

**匠の里** 長野県飯田市桐林2441-1  
〒399-2565 ☎ 0265 (26) 7701  
FAX 0265 (26) 7732

## 国内グループ会社

## 興亜エレクトロニクス株式会社

長野県下伊那郡阿南町西条733 〒399-1504  
☎ 0260 (22) 2261 FAX 0260 (22) 3356

## 興亜販売株式会社

東京都千代田区神田須田1-7-9VORT秋葉原Maxim3F 〒101-0041  
☎ 03 (3255) 5521 FAX 03 (3251) 7648

## 真田KOA株式会社

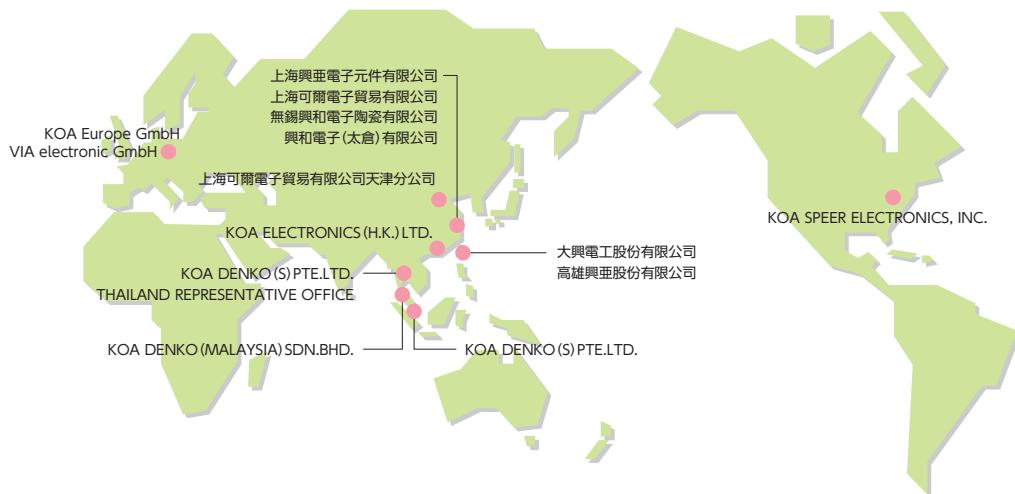
長野県上田市真田町長5688-6 〒386-2201  
☎ 0268 (72) 3770 FAX 0268 (72) 8231

## 鹿島興亜電工株式会社

石川県鹿島郡中能登町武部は部11 〒929-1802  
☎ 0767 (76) 1111 FAX 0767 (76) 0500

## 興亜化成株式会社

長野県伊那市御園180-2 〒396-0022  
☎ 0265 (72) 7264 FAX 0265 (76) 0006



## 海外の拠点

### アメリカ/KOA SPEER ELECTRONICS, INC.

199 BOLIVAR DRIVE BRADFORD PA  
16701 USA  
☎ (1) 814-362-5536  
FAX (1) 814-362-8883

### ドイツ/KOA Europe GmbH

KADDENBUSCH 6  
D-25578 DÄGELING ITZEHOE GERMANY  
☎ (49) 4821-89890  
FAX (49) 4821-898989

### ドイツ/VIA electronic GmbH

ROBERT-FRIESE-STRASSE 3, 07629 HERMSDOLF, GERMANY  
☎ (49) 036601-9298101  
FAX (49) 036601-9298100

### マレーシア/KOA DENKO(MALAYSIA)SDN.BHD.

LOT 7,8&9 BATU BERENDAM, FTZ  
75350 MELAKA, MALAYSIA  
☎ (60) 6-2328031  
FAX (60) 6-2313171

### シンガポール/KOA DENKO(S)PTE.LTD.

72 BENDEMEER ROAD #06-28  
LUZERNE SINGAPORE 339941  
☎ (65) 63395151  
FAX (65) 63398556

### タイ/KOA DENKO(S)PTE.LTD.

THAILAND REPRESENTATIVE OFFICE  
38 Q.HOUSE CONVENT BLDG.7TH FLOOR  
UNIT 7CD. CONVENT RD.,SILOM, BANGRAK,  
BANGKOK 10500 THAILAND  
☎ (66) 2632-0382  
FAX (66) 2632-0903

### 中国/上海興亞電子元件有限公司

中国上海市漕河泾新興技術開發区桂平路581号  
☎ (86) 21-64850723  
FAX (86) 21-64852960

### 中国/上海可爾電子貿易有限公司

中国上海市漕河泾新興技術開發区桂平路581号  
☎ (86) 21-64320101  
FAX (86) 21-64320083

### 中国/上海可爾電子貿易有限公司天津分公司

中国天津市和平区南京路219号天津中心8楼823室  
☎ (86) 21-64320101  
FAX (86) 21-64320083

### 中国/無錫興和電子陶瓷有限公司

中国江蘇省宜興市和橋鎮西鋤村向山路1号  
☎ (86) 510-87871645  
FAX (86) 510-87871626

### 中国/興和電子(太倉)有限公司

中国江蘇省太倉市太倉經濟開發区洛陽東路77号  
☎ (86) 512-53561111  
FAX (86) 512-53561600

### 香港/KOA ELECTRONICS(H.K.)LTD.

UNIT 2315, METROPOLIS TOWER, 10  
METROPOLIS DRIVE HUNGHOM,  
KOWLOON, HONG KONG  
☎ (852) 2492-6918  
FAX (852) 2492-7398

### 台湾/大興電工股份有限公司

中華民國台北市南京東路1段34号平安大樓11樓  
☎ (886) 2-25214166  
FAX (886) 2-25641859

### 台湾/高雄興亞股份有限公司

中華民國高雄市楠梓加工出口区開發路17之2号  
☎ (886) 7-363-4157  
FAX (886) 7-363-4543

# 株式の手続きに関するご案内

## ●特別口座で株式をご所有の株主の皆様へ

株券電子化により、すべての上場会社の株式は、証券会社などの口座管理機関の口座にて電子的に管理されております。株券電子化移行時点で、ご所有の株式を証券保管振替機構（ほふり）に預託されなかった株主様につきましては、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行に「特別口座」を開設させていただいております。しかしながら、特別口座の株式につきましては、特別口座のままでは売買ができませんので、特別口座から証券会社口座への振替等をお願いいたします。

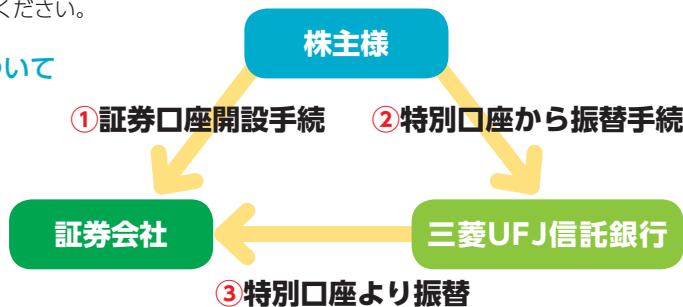
### ▶特別口座に記録されているかどうかのご確認方法について

下記、三菱UFJ信託銀行証券代行部までお問い合わせください。

### ▶特別口座から証券会社口座への振替方法について

特別口座に記録されている株式を市場にて売却される際には、証券口座へ振替のお手続きが必要となります。あらかじめ証券会社に株主様の口座を開設いただき、振替申請を行っていただきますようお願いいたします。

※すでに株主様が証券会社に口座をお持ちの場合は「② → ③」の手順のみとなります。



### ▶証券会社口座への振替以外に、売買を行う方法について（単元未満株式に限る）

当社は単元（100株）未満株式の買取・買増制度を採用しております。特別口座に記録された単元未満株式について当社へ買取または買増請求を行うことができますので、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。なお、買増請求を行っていただき単元（100株）株式にされても、特別口座では株式の売買ができませんので、証券会社口座を開設され、証券会社に振替えたうえで、単元株式になるようご請求※いただくことをおすすめいたします。

※証券会社口座に振替後のお手続きにつきましては、口座を開設された証券会社にご依頼ください。

#### 買取制度

ご所有の単元未満株式を当社が市場価格で買取らせていただく制度です。

#### 買増制度

ご所有の単元未満株式と併せて1単元株式（100株）となるように、株主様に当社から不足分の株式を市場価格でご購入いただく制度です。

#### 〈具体例〉

株主様が現在70株をご所有の場合、当社を通じて30株をご購入いただき、合計100株とすることができます。



## ●お問い合わせ先

### 特別口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社  
(連絡先) ※

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
電話 0120-232-711 (通話料無料)

(郵送先)

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
(窓口によるお取り次ぎについて)

三菱UFJ信託銀行 本店及び全国各支店においても受付けております。

※株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関の事務拠点の移転に伴い、2017年8月14日付にて上記のとおり変更しております。

## 年間 IR カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
決算発表	● 期末決算			● 第1四半期決算			● 第2四半期決算			● 第3四半期決算		
株主総会	● 招集ご通知発送 ● 定時株主総会											
配当金支払				● 期末配当						● 中間配当		
事業報告書	● 事業報告書発送									● 中間事業報告書発送		

## IRのお問い合わせ先はこちらです

電話：0265-70-7171

FAX：0265-70-7711

KOA株式会社

経営管理イニシアティブ総務センター

ホームページ内「お問い合わせ」

<https://www.koaglobal.com/contact/othersForm>

### 表紙の絵「飯沼の棚田」（いいぬまのたなだ）

中川村飯沼地区では、山間の急な斜面に棚田を開き、お米をつくってきました。畦に立つと、正面には中央アルプス、眼下には天竜川を見晴らします。人がつくった風景と自然の景観が見事に調和したこの棚田で、今年も田植えが行われました。（長野県上伊那郡中川村）



絵：今村由男  
長野県生まれ。日本版画協会会員

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	3月31日
	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
単元株式数	100株	
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	
同連絡先	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL <a href="http://www.koaglobal.com">http://www.koaglobal.com</a> ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	

### （ご注意）

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行で承りますので、上記までお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてでもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。